



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月10日

上場会社名 美津濃株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8022 URL https://corp.mizuno.com/jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 明人  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務担当 (氏名) 村上 喜弘 (TEL) 06-6614-8465  
 定時株主総会開催予定日 2024年6月21日 配当支払開始予定日 2024年6月24日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月21日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	229,711	8.3	17,279	33.5	19,288	37.4	14,311	44.4
2023年3月期	212,044	22.8	12,945	31.1	14,039	27.9	9,910	28.4

(注) 包括利益 2024年3月期 19,759百万円(46.1%) 2023年3月期 13,526百万円(40.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	559.71	—	10.8	9.6	7.5
2023年3月期	387.71	—	8.4	7.7	6.1

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	206,151	142,065	68.6	5,531.81
2023年3月期	197,523	124,275	62.6	4,840.37

(参考) 自己資本 2024年3月期 141,454百万円 2023年3月期 123,736百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	21,412	131	△14,008	31,963
2023年3月期	△8,047	△4,445	11,012	23,845

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	30.00	—	40.00	70.00	1,789	18.1	1.5
2025年3月期(予想)	—	35.00	—	85.00	120.00	3,068	21.4	2.3
2025年3月期(予想)	—	60.00	—	60.00	120.00		20.5	

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	250,000	8.8	19,000	10.0	20,500	6.3	15,000	4.8	586.64

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無  
新規 一社（社名） 、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	26,578,243株	2023年3月期	26,578,243株
② 期末自己株式数	2024年3月期	1,007,101株	2023年3月期	1,014,726株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	25,569,364株	2023年3月期	25,561,077株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. その他	17
役員の異動	17

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が感染症法上「5類」に移行したことに伴う経済・社会活動の正常化、賃上等による雇用・所得環境の改善、日経平均株価の高水準での推移など、緩やかな回復傾向が続きました。一方、金融資本市場の変動や不安定な世界情勢、それに伴う物価上昇が及ぼす企業収益や個人消費への影響が懸念されています。海外経済も回復の動きが持続しましたが、世界的に見られる金融引き締め動きに加え、長期化するウクライナ情勢やイスラエル・ハマス紛争による中東情勢の緊迫化といった地政学リスクへの懸念から、景気減速への警戒感が高まっています。

このような状況の中、当社グループは、国内においては幅広い商品群で販売が好調に推移、海外においても、フットボールやインドアスポーツ等の競技スポーツ品を中心に販売が伸長しました。

これらの結果、売上高は176億6千6百万円増収（前年同期比8.3%増）の2,297億1千1百万円、営業利益は43億3千4百万円増益（前年同期比33.5%増）の172億7千9百万円、経常利益は52億4千8百万円増益（前年同期比37.4%増）の192億8千8百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は44億1百万円増益（前年同期比44.4%増）の143億1千1百万円となり、いずれも過去最高となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 日本

日本は、注力しているフットボール品がユーザーの支持を獲得し、販売が拡大しました。また、野球やバレーボールなど競技スポーツ品の販売が好調に推移、さらに非スポーツ事業であるワークビジネス事業やライフスタイルシューズの販売も好調に推移しました。

この結果、売上高は99億5百万円増収（前年同期比7.5%増）の1,414億1千3百万円、営業利益は60億4千2百万円増益（前年同期比100.8%増）の120億3千7百万円と、ともに過去最高の結果となりました。

#### ② 欧州

欧州は、事業拡大に注力しているフットボール品やライフスタイルシューズの販売が拡大、バレーボールやハンドボール等のインドアスポーツ品の販売も伸長しました。一方、流通在庫の増加や、為替変動による仕入コストの上昇といった利益下押し要因にも直面しました。

この結果、売上高は過去最高となる4億2千6百万円増収（前年同期比1.7%増）の255億6千6百万円となったものの、営業利益は11億4千万円減益（前年同期比68.3%減）の5億2千8百万円となりました。

なお、当連結会計年度における欧州各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

英ポンド：181.39円（前年同期 163.60円）、ユーロ（欧州支店）：156.80円（前年同期 141.26円）、ユーロ（子会社）：152.27円（前年同期 137.93円）、ノルウェークローネ：13.37円（前年同期 13.66円）

#### ③ 米州

米州では、金融引き締めに伴う金利の上昇やインフレの進行といった懸念材料が見られるものの、引き続きゴルフ品の販売が堅調に推移したことに加え、野球やバレーボールなどの競技スポーツ品も販売を伸ばしました。

この結果、売上高は28億1千8百万円増収（前年同期比9.1%増）の338億8千6百万円、営業利益は4億8千7百万円減益（前年同期比17.2%減）の23億3千8百万円となりました。

なお、当連結会計年度における米州各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

米ドル：140.55円（前年同期 130.78円）、カナダドル：104.13円（前年同期 100.18円）

## ④ アジア・オセアニア

アジア・オセアニアは、事業拡大に注力しているフットボール品の販売が韓国や東南アジア地域で伸長しました。また、バドミントンやバレーボール等の競技スポーツ品や、ライフスタイルシューズ、スポーツアパレルの成長も寄与し、業績が拡大しました。

この結果、売上高は45億1千5百万円増収（前年同期比18.6%増）の288億4千5百万円、営業利益は5百万円増益（前年同期比0.3%増）の22億8千2百万円と、それぞれ過去最高の結果となりました。

なお、当連結会計年度におけるアジア・オセアニア各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

台湾ドル：4.52円（前年同期 4.40円）、香港ドル：17.96円（前年同期 16.70円）、

中国元：19.81円（前年同期 19.39円）、豪ドル：93.32円（前年同期 90.58円）、

韓国ウォン（100ウォン当たり）：10.78円（前年同期 10.17円）、

米ドル（シンガポール）：140.55円（前年同期 130.78円）

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ86億2千7百万円増加し、2,061億5千1百万円となりました。商品及び製品が29億7千8百万円減少した一方、現金及び預金が81億1千8百万円、投資有価証券が22億6千7百万円それぞれ増加したことが主な要因です。

負債は、前連結会計年度末に比べ91億6千2百万円減少し、640億8千5百万円となりました。未払金及び未払費用が22億9百万円増加した一方、短期借入金が83億5千5百万円、1年内返済予定の長期借入金が20億円、支払手形及び買掛金が16億1千8百万円それぞれ減少したことが主な要因です。

純資産は、前連結会計年度末に比べ177億9千万円増加し、1,420億6千5百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の62.6%から68.6%へと6.0ポイント増加しました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は319億6千3百万円となりました。当連結会計年度に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりとなります。

## &lt;営業活動によるキャッシュ・フロー&gt;

営業活動によるキャッシュ・フローは214億1千2百万円の収入となりました。収入の主な内訳は税金等調整前当期純利益198億3千6百万円、減価償却費の計上32億2千3百万円、棚卸資産の減少額47億1千2百万円、支出の主な内訳は、仕入債務の減少額23億2千8百万円、法人税等の支払額31億7千1百万円となります。

## &lt;投資活動によるキャッシュ・フロー&gt;

投資活動によるキャッシュ・フローは1億3千1百万円の収入となりました。収入の主な内訳は有形固定資産の売却による収入21億4千5百万円、投資有価証券の売却による収入1億4千万円、支出の主な内訳は有形固定資産の取得による支出13億円、無形固定資産の取得による支出7億1千5百万円となります。

## &lt;財務活動によるキャッシュ・フロー&gt;

財務活動によるキャッシュ・フローは140億8百万円の支出となりました。収入の主な内訳は長期借入れによる収入20億円、支出の主な内訳は短期借入金の返済による支出87億2千3百万円、長期借入金の返済による支出49億7千8百万円、配当金の支払額19億1千4百万円となります。

(4) 今後の見通し

2025年3月期(2024年4月1日～2025年3月31日)におけるわが国の経済動向は、賃上げによる個人消費の底上げやインバウンド需要の拡大、設備投資の増加などが牽引し、緩やかな経済成長が継続すると見込まれます。海外経済は、国、地域にばらつきがあるものの米国を中心に景気は成長が続くと見込まれます。一方、原材料やエネルギーの価格高騰、金利上昇に伴う景気の冷え込み、円安がもたらす国内事業でのコスト上昇、国際情勢に起因する物流網の制約などが業績に影響を与えるおそれがあります。

このような状況の中、翌連結会計年度における連結業績見通しにつきましては、売上高は2,500億円（前年同期比8.8%増）、営業利益は190億円（同10.0%増）、経常利益は205億円（同6.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は150億円（同4.8%増）を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、将来の国際会計基準（IFRS）適用について、情報収集や論点整理、及び適用時期などについて検討を進めております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,845	31,963
受取手形	4,667	4,814
売掛金	43,359	43,996
商品及び製品	48,095	45,117
仕掛品	542	749
原材料及び貯蔵品	6,751	6,577
その他	5,994	6,122
貸倒引当金	△526	△679
流動資産合計	132,730	138,662
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,444	17,685
機械装置及び運搬具（純額）	854	883
土地	14,816	14,187
建設仮勘定	1,829	1,789
その他（純額）	2,689	2,621
有形固定資産合計	38,634	37,167
無形固定資産		
のれん	1,035	979
その他	5,890	5,469
無形固定資産合計	6,925	6,449
投資その他の資産		
投資有価証券	7,219	9,487
長期貸付金	333	351
繰延税金資産	1,855	1,671
退職給付に係る資産	8,087	10,270
その他	2,352	2,724
貸倒引当金	△615	△632
投資その他の資産合計	19,233	23,872
固定資産合計	64,792	67,489
資産合計	197,523	206,151

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,561	20,942
短期借入金	9,106	750
1年内返済予定の長期借入金	2,328	328
未払金及び未払費用	12,927	15,137
未払法人税等	1,457	3,704
役員賞与引当金	141	143
その他	4,723	3,478
流動負債合計	53,246	44,485
固定負債		
長期借入金	12,402	11,586
繰延税金負債	1,473	2,116
再評価に係る繰延税金負債	1,807	1,807
退職給付に係る負債	223	249
長期預り保証金	2,362	2,358
資産除去債務	268	338
その他	1,463	1,142
固定負債合計	20,001	19,599
負債合計	73,247	64,085
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	26,137	26,137
資本剰余金	31,833	31,854
利益剰余金	59,582	71,447
自己株式	△1,871	△1,864
株主資本合計	115,681	127,574
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,336	3,598
繰延ヘッジ損益	△282	291
土地再評価差額金	△1,081	△319
為替換算調整勘定	5,594	8,088
退職給付に係る調整累計額	1,488	2,220
その他の包括利益累計額合計	8,055	13,879
非支配株主持分	539	611
純資産合計	124,275	142,065
負債純資産合計	197,523	206,151



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	212,044	229,711
売上原価	131,024	138,765
売上総利益	81,020	90,946
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	4,294	4,557
保管費	4,340	4,865
広告宣伝費	10,579	11,127
給料及び手当	19,684	20,665
賞与	4,499	4,262
退職給付費用	569	432
減価償却費	2,508	2,736
貸倒引当金繰入額	37	154
その他	21,561	24,865
販売費及び一般管理費合計	68,075	73,666
営業利益	12,945	17,279
営業外収益		
受取利息	106	128
受取配当金	173	260
受取手数料	24	17
受取保険金	2	5
為替差益	648	1,649
受取補償金	54	48
その他	358	499
営業外収益合計	1,368	2,609
営業外費用		
支払利息	156	255
シンジケートローン手数料	28	18
支払手数料	32	16
倉庫移転費用	-	92
その他	56	217
営業外費用合計	273	599
経常利益	14,039	19,288
特別利益		
固定資産売却益	8	1,021
投資有価証券売却益	58	53
特別利益合計	66	1,075

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
特別損失		
固定資産売却損	0	30
固定資産除却損	58	52
減損損失	4	38
事業構造改善費用	458	-
棚卸資産評価損	-	393
その他	0	12
特別損失合計	521	527
税金等調整前当期純利益	13,584	19,836
法人税、住民税及び事業税	3,248	5,388
法人税等調整額	317	24
法人税等合計	3,565	5,412
当期純利益	10,019	14,423
非支配株主に帰属する当期純利益	108	112
親会社株主に帰属する当期純利益	9,910	14,311

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	10,019	14,423
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	402	1,262
繰延ヘッジ損益	△753	574
土地再評価差額金	-	233
為替換算調整勘定	3,361	2,533
退職給付に係る調整額	495	732
その他の包括利益合計	3,507	5,335
包括利益	13,526	19,759
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	13,396	19,607
非支配株主に係る包括利益	129	152

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	26,137	31,828	51,332	△1,887	107,412
当期変動額					
剰余金の配当			△1,661		△1,661
親会社株主に帰属する当期純利益			9,910		9,910
自己株式の取得				△5	△5
自己株式の処分		4		20	25
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	4	8,249	15	8,269
当期末残高	26,137	31,833	59,582	△1,871	115,681

	その他の包括利益累計額						非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他 の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,933	470	△1,081	2,253	992	4,568	482	112,463
当期変動額								
剰余金の配当								△1,661
親会社株主に帰属する当期純利益								9,910
自己株式の取得								△5
自己株式の処分								25
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	402	△753	-	3,340	495	3,486	56	3,543
当期変動額合計	402	△753	-	3,340	495	3,486	56	11,812
当期末残高	2,336	△282	△1,081	5,594	1,488	8,055	539	124,275

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	26,137	31,833	59,582	△1,871	115,681
当期変動額					
剰余金の配当			△1,917		△1,917
親会社株主に帰属する当期純利益			14,311		14,311
自己株式の取得				△12	△12
自己株式の処分		21		19	41
土地再評価差額金の取崩			△528		△528
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	21	11,865	6	11,893
当期末残高	26,137	31,854	71,447	△1,864	127,574

	その他の包括利益累計額						非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他 の包括利益 累計額合計		
当期首残高	2,336	△282	△1,081	5,594	1,488	8,055	539	124,275
当期変動額								
剰余金の配当								△1,917
親会社株主に帰属する当期純利益								14,311
自己株式の取得								△12
自己株式の処分								41
土地再評価差額金の取崩								△528
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,262	574	761	2,494	732	5,824	72	5,896
当期変動額合計	1,262	574	761	2,494	732	5,824	72	17,790
当期末残高	3,598	291	△319	8,088	2,220	13,879	611	142,065

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	13,584	19,836
減価償却費	2,678	3,223
減損損失	28	38
のれん償却額	182	100
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△915	△848
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△51	134
有価証券及び投資有価証券売却損益 (△は益)	△58	△53
受取利息及び受取配当金	△280	△389
支払利息	156	255
固定資産売却損益 (△は益)	△8	△991
固定資産除却損	58	52
売上債権の増減額 (△は増加)	△9,885	387
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△14,998	4,712
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,607	△2,328
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△20	832
その他の引当金の増減額 (△は減少)	4	1
その他	1,242	△504
小計	△3,675	24,458
利息及び配当金の受取額	280	389
利息の支払額	△147	△263
法人税等の支払額	△4,504	△3,171
営業活動によるキャッシュ・フロー	△8,047	21,412
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△4,386	△1,300
有形固定資産の売却による収入	109	2,145
無形固定資産の取得による支出	△894	△715
投資有価証券の取得による支出	△56	△438
投資有価証券の売却による収入	197	140
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	450	395
関係会社株式の取得による支出	△0	△100
その他	135	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,445	131

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	7,754	△8,723
長期借入れによる収入	7,908	2,000
長期借入金の返済による支出	△2,684	△4,978
自己株式の売却による収入	0	-
自己株式の取得による支出	△5	△12
配当金の支払額	△1,657	△1,914
非支配株主への配当金の支払額	△72	△79
リース債務の返済による支出	△231	△298
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,012	△14,008
現金及び現金同等物に係る換算差額	896	582
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△584	8,118
現金及び現金同等物の期首残高	24,429	23,845
現金及び現金同等物の期末残高	23,845	31,963

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主にスポーツ用品を製造・販売しており、国内においては当社及び子会社が、国外においては当社の各支店及び各地域の現地法人がそれぞれ担当しております。当社支店及び現地法人は、それぞれ独立した経営単位であり、取り扱う種目や商品カテゴリー並びに販売形態については各地域の包括的な戦略、方針及び目標を立案し、事業活動を展開しております。一方で、同一域内の市場は相似しており、各拠点を統合した地域ベースによって報告セグメントとしております。

従って、当社グループは、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「欧州」、「米州」及び「アジア・オセアニア」の4つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されているセグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。



## 3 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1 (注) 2	合計
	日本	欧州	米州	アジア・ オセアニア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	131,507	25,139	31,067	24,329	212,044	—	212,044
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,276	—	13	4,245	9,535	△9,535	—
計	136,784	25,139	31,081	28,575	221,580	△9,535	212,044
セグメント利益	5,995	1,669	2,826	2,276	12,767	177	12,945
セグメント資産	118,208	21,703	26,998	18,652	185,563	11,960	197,523
その他の項目							
減価償却費	2,003	199	366	109	2,678	—	2,678
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	4,306	578	342	175	5,402	—	5,402

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去及び全社資産であります。全社資産の主なものは当社における余剰運用資金(現金及び預金、有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び繰延税金資産であります。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1 (注) 2	合計
	日本	欧州	米州	アジア・ オセアニア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	141,413	25,566	33,886	28,845	229,711	—	229,711
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,716	—	14	4,291	11,022	△11,022	—
計	148,130	25,566	33,900	33,136	240,733	△11,022	229,711
セグメント利益	12,037	528	2,338	2,282	17,187	91	17,279
セグメント資産	125,539	19,880	26,454	20,413	192,287	13,863	206,151
その他の項目							
減価償却費	2,100	233	646	242	3,223	—	3,223
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,311	330	459	187	2,289	—	2,289

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去及び全社資産であります。全社資産の主なものは当社における余剰運用資金(現金及び預金、有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び繰延税金資産であります。

## (1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	4,840.37円	5,531.81円
1株当たり当期純利益	387.71円	559.71円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	－円	－円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載していません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	9,910	14,311
普通株主に帰属しない金額(百万円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	9,910	14,311
普通株式の期中平均株式数(株)	25,561,077	25,569,364

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他  
役員の異動

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり役員の異動を内定いたしましたのでお知らせいたします。

記

取締役の異動（2024年6月21日付予定）

（1）新任取締役候補

2024年6月21日開催予定の定時株主総会において選任予定であります。

社外取締役 新居 勇子

（2）退任予定取締役

2024年6月21日開催予定の定時株主総会をもって任期満了により退任予定であります。

社外取締役 小橋 鴻三

以上